

真岡市・二宮町

合併の記録



真岡市



真岡市・二宮町

合併の記録



はじめに

平成21年3月23日、真岡市、二宮町は合併し、人口約8万3千人の「真岡市」として、新たなスタートを切りました。

両市町は、歴史的にも経済・文化・生活の面などでも結びつきが強く、真岡二宮地区清掃事務組合を設置するなど行政サービスについても連携して取り組んできました。

そうした中、時代は21世紀を迎え、交通網や通信手段の発達などにより、生活圈、経済圏の拡大が進み、市町村の境界を越えての動きが加速するとともに、ますます広域化し、新たな時代に対応した行政サービスが求められるようになりました。

また地方分権の進展、少子高齢化など大きく変化する社会的潮流の中で、行財政基盤の強化、行政の効率化、行財政運営能力の向上が大きな課題となっ
てまいりました。

このような状況の中、両市町は平成19年10月1日に「合併協議会」を設置、合併に向けての議論を重ね、平成20年8月6日には「合併調印式」が執り行われ、平成20年12月には各市町議会において合併関連議案が議決されて、合併にいたることができました。

市民の皆様のご理解ご協力をはじめ、ご尽力いただきました合併協議会の委員の皆様、関係機関の皆様にあらためて深く感謝申し上げます。

このたび発刊いたしました「合併の記録」は、合併までの経緯を中心にまとめたものであります。今後の一層の発展のための指針とすると共に、本書を手にされる皆様にとりましても何らかのご参考となれば幸いに存じます。

合併はゴールではなく、新たな歴史の始まりであります。近年の自治体を取り巻く環境は益々厳しくなり、また行政需要は年々増大してきており、地域においても新たな課題の発生に対応していかなければなりません。

本市においては、新市基本計画を踏まえ、「だれもが“ほっと”できるまち真岡」を都市像として新たに第10次市勢発展長期計画を策定し、「日本一安心なまち」の実現に向けて、市民の皆様と協働・連携してまちづくりを進めてまいりますので、皆様には今後ともご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年3月

真岡市長 井田 隆一